

JBMS

電子式金銭登録機の仕様書様式

JBMS-23-2001

(2018 確認)

平成13年12月改正

社団法人 日本事務機械工業会

まえがき

この規格の一部が、技術的性格を持つ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。社団法人 日本事務機械工業会は、このような技術的性格を持つ特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権、又は出願公開後の実用新案登録出願にかかわる確認について、責任はもたない。

流通情報システム機器部会POS技術分科会委員構成表

(分科会長)	松本良男	カシオ計算機株式会社
	斉藤義弘	東芝テック株式会社
	内田輝実	シャープ株式会社
	岩本吉彦	シャープ株式会社
	黒崎政和	東芝テック株式会社
	岨下哲哉	富士通株式会社
	島田俊次	富士通株式会社
	佐々木茂	東和メックス株式会社
	南雲洋人	東和メックス株式会社
	中村孝	オムロン株式会社
	湯浅博実	オムロン株式会社
(事務局)	小柴正晴	社団法人 日本事務機械工業会

標準化センターJBMS推進小委員会委員構成表

(委員長)	(旧) 田辺隆	株式会社リコー
(委員長)	(新) 佐藤信弘	キヤノン株式会社
(委員)	(旧) 小牧徹	キヤノン株式会社
	(旧) 高木俊雄	ミノルタ株式会社
	高野正治	東芝テック株式会社
	(新) 望月陽	富士ゼロックス株式会社
	田中健二	シャープ株式会社
	(新) 内野利夫	株式会社リコー
(事務局)	小林繁雄	社団法人 日本事務機械工業会

規格番号：JBMS-23

制定：昭和 49年 3月 1日(原案：パーソナル電子機器部会)

改正：平成 13年12月7日

原案作成：流通情報システム機器部会・技術分科会

審議：(社)日本事務機械工業会 標準化センター JBMS推進小委員会

制定：(社)日本事務機械工業会 標準化センター

この規格についてのご意見又は質問は社団法人日本事務機械工業会 標準化センターへお願い致します。〒105-0001東京都港区虎ノ門1-21-19 秀和第2虎ノ門ビル Tel 03-3503-9821

日本事務機械工業会規格

JBMS-23-2001
(2013 確認)

電子式金銭登録機の仕様書様式

Standard Form of Specification for Electronic Cash Registers

1. **適用範囲** この規格は、JIS B 0117（事務機械用語）の分類4103に示す電子式金銭登録機の仕様書様式（以下仕様書様式という）及び仕様書記入の要領について規定する。

2. **仕様書様式** 電子式金銭登録機の項目の概要を書くもので、その様式は付表による。なお、記入の際必要に応じ、付表の一部を省略、又は付表にない項目を追加することができる。

3. **引用規格** 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版を適用する。

JIS B 0117 事務機械の用語（JMMS-45 事務機械の名称）1997確認

JIS B 0115 電子式金銭登録機の用語（JBMS-18）1997確認

JIS B 9510 電子式金銭登録機の仕様書様式 1995

4. 仕様書記入の要領

4.1 **分類** 商品分類を記入する。

例 ECR, POSターミナル

4.2 **形式** 製造業者による形式名、モデル名等の呼称名を記入する。

4.3 **特徴** 機器や機能の概要など特徴的な事項を自由に記入する。

4.4 **登録の種類** 登録できる種類を記入する。

例 部門登録, PLU登録, スキャン登録, 返品登録, 取引登録, 人数登録,
入金登録, 信計登録, 複合取引登録, 割込み登録 等

4.5 **ディスプレイ** 表示方式及び表示内容を記入する。

a) **ディスプレイの方式, 桁数, 表示文字種及び内容**

1) **前面表示** 表示内容を記入する。

例 表示方式 : LCD

合計桁数 : 16桁1段

—文字構成 : ドットマトリックス

- －内訳 : 品名8桁, 金額8桁, リポート1桁
- 状態表示数 : 16個 (操作モード, 通信状況等)
- その他特徴 : 26.67センチメートル, 800×600ドット, タッチパネル付き

2) 客面表示 表示内容を記入する。

- 例 表示方式 : 蛍光表示
- 合計桁数 : 10桁1段
- －文字構成 : 7セグメント
 - －内訳 : 部門2桁, 金額8桁, リポート1桁
 - 合計桁数 : 16桁1段
 - －文字構成 : ドットマトリックス
 - －内訳 : 品名8桁, 数量3桁, 単価5桁
 - 状態表示数 : 10個 (トライマーク6, カンマ4)
 - その他特徴 : - (特記すべき内容がなければ記入不要)

3) その他の表示器 その他に表示用装置がある場合は記入する。

b) ディスプレイの形式及び機能

- 例 前面表示 : チルト式
- 客面表示 : ポップアップ式

4.6 キー配列 出荷時の標準配列を図示し, その他キーボードとしての仕様・特徴を記入する。

- 例 最大128キー, 1/2/4倍キー, フリーレイアウト, スロークキップ式, タッチパネル式 等

4.7 アラーム 誤操作, オーバーフローなどを知らせる警報の種類を記入する。

- 例 警告音, リジエト音, エラー音 等

4.8 合計器, 回数器, 客数器 取扱い可能な種別を記入する。尚, 個数/桁数等は必要に応じて記入する。

- 例 部門別合計(100個), 担当者別合計(6個), 取引別合計(10種), 時間帯別合計(24個), PLU別合計(5000個) 各10桁 等

4.9 プリセット プリセットできる内容, 数及び桁数を記入する。

- 例 部門単価, 日付, 税率5種 等

4.10 印刷部

a) 営業記録(ジャーナル), 領収書(レシート)の印刷方式

1) 印刷方式及び用紙の種類 標準の仕様について各項目を記入する。

1.1) 印字方式 プリンタの印字方式を記入する。

- 例 感熱式, ワイヤドットマトリックス式, ドラム式, 活字輪式

1.2) 文字寸法 文字寸法を記入する。

- 例 縦3.0mm×横1.5mm

1.3) 文字種類 使用できる文字の種類を記入する。

- 例 英数カナ, 漢字JIS第1/2水準

1.4) 印字桁数 行当りの桁数を記入する。

例 22桁／行×2（営業記録及び領収書）

1.5) 印字速度 秒当りの印字行数を記入する。

例 2.5行／秒

1.6) 印刷の種類 ステーション数を記入する。

例 2ステーション印刷（営業記録及び領収書）

1.7) インキング方式 インキング方式及びインク補給方式を記入する。

例 インクリボン，インクローラー

1.8) 用紙の種類 普通紙，感熱紙，感圧紙などの別を記入する。

1.9) 用紙の寸法 幅，外径及び穴径を記入する。

1.10) 用紙センサ 記録紙，領収紙についてエンドセンサ，ニアエンドセンサの有無を記入する。

1.11) 記録窓 記録窓の有無と書込み可否を記入する。

1.12) 店名スタンプ及びロゴ印刷の有効寸法 印刷有効面の縦，横の寸法を記入する。

1.13) 用紙の切断方法 領収書(レシート)の切断方法を記入する。

例 フルカット，パーシャルカット

1.14) 領収書の発行停止機能 領収書(レシート)の発行停止機能の有無を記入する。

2) その他 印刷内容や特徴的な機能などについて記入する。

b) 認証伝票の印刷方式

1) 印刷方式及び認証伝票印刷

1.1) 印字方式 プリンタの印字方式を記入する。

例 感熱式，ワイヤドットマトリックス式，ドラム式，活字輪式

1.2) 文字寸法 文字寸法を記入する。

例 縦3.0mm×横1.5mm

1.3) 文字種類 使用できる文字の種類を記入する。

例 英数付，漢字JIS第1/2水準

1.4) 印字桁数 行当りの桁数を記入する。

例 45桁／行

1.5) 印字行数 印字行数を記入する。

例 1行

1.6) インキング方式 インキング方式及びインク補給方式を記入する。

例 インクリボン，インクローラー

1.7) 印刷内容 印刷内容を記入する。

例 一連番号（4桁），取引別番号（2桁），取引金額（最大8桁）

1.8) 用紙の種類 普通紙，感熱紙，感圧紙などの別を記入する。

1.9) 印刷可能枚数 印刷できる枚数及び総厚みを記入する。

1.10) 用紙の位置決め 用紙の検出器及びストッパの有無を記入する。

1.11) 用紙の寸法 用紙の最小寸法をmm単位で図に記入する。

1.12) 印刷様式 印刷行数と印刷位置をmm単位で図に記入する。

2) その他 印刷内容や特徴的な機能などについて記入する。

c) 明細伝票の印刷方式

1) 印刷方式

1.1) 印字方式 プリンタの印字方式を記入する。

例 感熱式, ワイヤドットマトリックス式, ドラム式, 活字輪式

1.2) 文字寸法 文字寸法を記入する。

例 縦3.0mm×横1.5mm

1.3) 文字種類 使用できる文字の種類を記入する。

例 英数字, 漢字JIS第1/2水準

1.4) 印字桁数 行当りの桁数を記入する。

例 45桁/行

1.5) 印字速度 秒当りの印字行数を記入する。

例 2.5行/秒

1.6) インキング方式 インキング方式及びインク補給方式を記入する。

例 インクリボン, インクローラー

1.7) 用紙の種類 普通紙, 感熱紙, 感圧紙などの別を記入する。

1.8) 印刷可能枚数 印刷できる枚数及び総厚みを記入する。

1.9) 用紙の位置決め 用紙の検出器及びストッパの有無を記入する。

1.10) 用紙の寸法 用紙の最小寸法をmm単位で図に記入する。

1.11) 印刷様式 印刷行数と印刷位置をmm単位で図に記入する。

2) その他 印刷内容や特徴的な機能などについて記入する。

4.11 ドロアー(引出し) 硬貨入れ及び札入れの数とドロアー保護錠の有無を記入する。

4.12 モード切替え

a) モード切替え方式 モードの切替え方式を記入する。

例 コントロールロック式, キー入力式, スライドスイッチ式 等

b) 鍵の種類と数量 コントロールロック式の場合の鍵の種類と数量を記入する。

例 オペレーター用鍵 2個, 管理者用鍵 2個 等

4.13 電源 交流の場合は, 電圧及び周波数を記入する。直流の場合は, 電圧を記入する。また, 動作電圧範囲も記入する。

例 AC 100V ± 10% 50/60Hz

4.14 消費電力又は電流 定格入力時の消費電力をワット (W) 又は消費電流 (mA/A) の単位で記入する。

a) 待機時消費電力/電流 電源を入れた状態で, 登録操作を行っていないときに消費される電力又は電流を記入する。

b) 登録時消費電力/電流 登録操作を行っているときなどの最大消費電力又は最大消費電流を記入する。

4.15 停電時の記憶保持 記憶保持条件を記入する。

例 ー記憶媒体 SRAM

－バックアップ方式 バッテリ（リチウム電池）

－保持時間 6 ヶ月

4.16 使用温度, 湿度範囲 使用温度, 湿度範囲を記入する。

例 0～40℃, 20～85%RH

4.17 外形寸法 キャビネット, ベースなどを取り付けた状態で, 幅, 奥行き及び高さをミリメートル (mm) の単位で記入する。

4.18 質量 キャビネット, ベースなどを取り付けた状態で, 質量をキログラム (kg) の単位で記入する。

4.19 付属品 必要に応じ名称, 形式及び数などを記入する。

例 用紙 (領収書, 記録紙) 2巻, ダストカバー

4.20 その他 その他オプション機器等や特別仕様として装備されるものを記入する。

例 磁気カードリーダー, リモートディスプレイ, スキャナ

付表 電子式金銭登録機の仕様書

作成 年 月 日

業者名

1. 分類 _____

2. 形式 _____

3. 特徴 _____

4. 登録の種類 _____

5. ディスプレイ

a) ディスプレイの方式、桁数、表示文字種及び内容

1) 前面表示 表示方式 : _____

合計桁数 : ____桁__段 文字構成 _____

内 訳 _____

: ____桁__段 文字構成 _____

内 訳 _____

状態表示数 : ____個 _____

その他特徴 : _____

2) 客面表示 表示方式 : _____

合計桁数 : ____桁__段 文字構成 _____

内 訳 _____

: ____桁__段 文字構成 _____

内 訳 _____

状態表示数 : ____個 _____

その他特徴 : _____

3) その他の表示器 _____

b) ディスプレイの形式及び機能

前面表示 : _____ 客面表示 : _____

6. キー配列（出荷時設定）（図1）



特徴 _____

7. アラーム _____

8. 合計器、回数器、客数器 _____

9. プリセット _____

10. 印刷部

a) 営業記録(ジャーナル)、領収書(レシート)の印刷方式

1) 印刷方式および用紙の種類

(1) 印字方式 _____

(2) 文字寸法 _____

(3) 文字種類 _____

(4) 印字桁数 _____ 桁/行

(5) 印字速度 _____ 行/秒

(6) 印刷の種類 _____

(7) インキング方式 _____

(8) 用紙の種類 _____

(9) 用紙の寸法 幅 _____ mm × 外径 _____ mm × 穴径 _____ mm _____

(10) 用紙センサ 営業記録(ジャーナル) : ニアエンドセンサ (有・無) エンドセンサ (有・無)

領収書(レシート) : ニアエンドセンサ (有・無) エンドセンサ (有・無)

(11) 記録窓 (有・無) 記入可否 (可・否)

(12)店名スタンプ及びロゴ印刷 縦 mm×横 mm

(13)用紙の切断方法 [マニュアルカット・オートカット(フルカット・パースェルカット)]

(14)領収書の発行停止機能 _____

2) その他 _____

b) 認証伝票の印刷方式

1) 印刷方式及び認証伝票印刷

(1)印字方式 _____

(2)文字寸法

(3)文字種類

(4)印字桁数 _____桁/行

(5)印字行数 _____行

(6)インキング方式 _____

(7)印刷内容 _____

(8)用紙の種類 _____

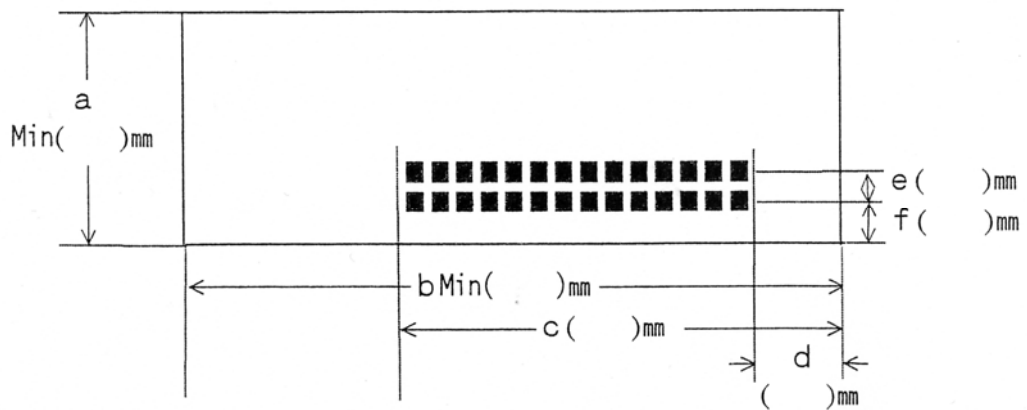
(9)印刷可能枚数 _____

(10)用紙の位置決め _____

(11)用紙の寸法(最小寸法) 図2中に記入する。

(12)印刷様式 図2中に記入する。

図2

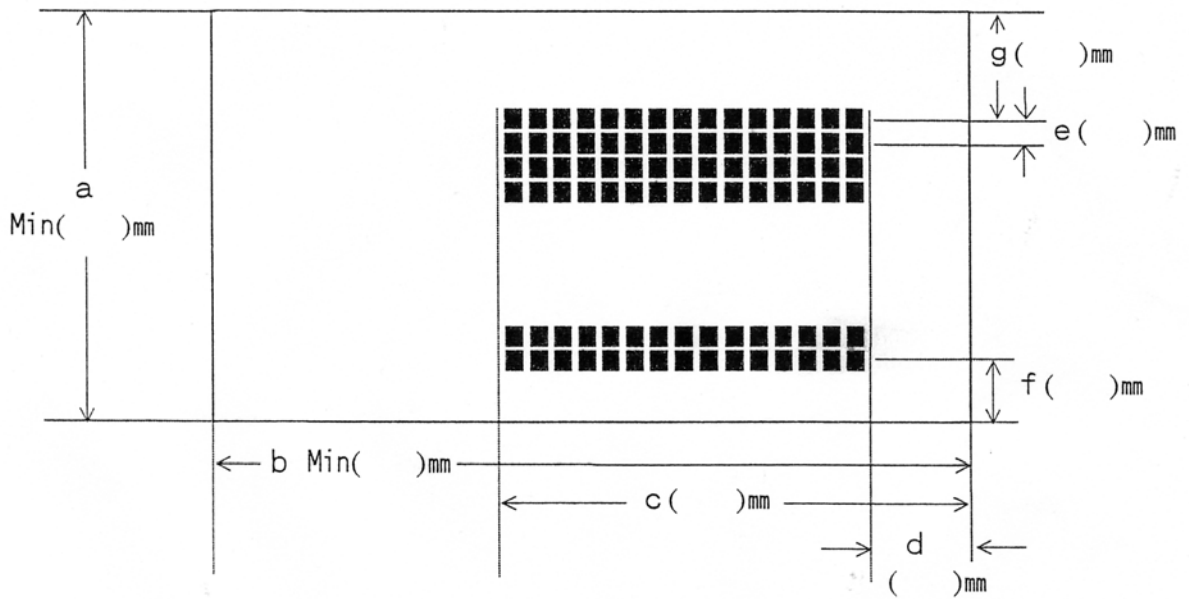


c) 明細伝票の印刷方式

1) 印刷方式及び明細伝票印刷

- (1) 印字方式 _____
- (2) 文字寸法 _____
- (3) 文字種類 _____
- (4) 印字桁数 _____ 桁 / 行
- (5) 印字速度 _____ 行 / 秒
- (6) インキング方式 _____
- (7) 用紙の種類 _____
- (8) 印刷可能枚数 _____
- (9) 用紙の位置決め _____
- (10) 用紙の寸法(最小寸法) 図3中に記入する。
- (11) 印刷様式 図3中に記入する。

図3



- 2) その他 _____
- _____
- _____

1 1 . ドロアー(引出し) _____

ドロアー保護錠 (有 ・ 無)

1 2 . モード切替え

(1)モード切替え方式 _____

(2)鍵の種類と数量 _____

1 3 . 電源 _____

1 4 . 消費電力又は消費電流

(1)待機時消費電力 / 電流 _____

(2)登録時消費電力 / 電流 _____

1 5 . 停電時の記憶保持 _____

1 6 . 使用温度、湿度 _____ ~ _____ _____ ~ _____ %RH

1 7 . 外形寸法 _____

1 8 . 質量 _____

1 9 . 付属品 _____

2 0 . その他 _____

電子式金銭登録機の仕様書様式解説

1. **改正の経緯** JBMS-23「金銭登録機の仕様書様式」は、昭和49年（1974年）3月1日に制定発行された。その後、電子技術の発展に伴う金銭登録機は機械式から電子式の移行に合わせ、平成元年（1989年）2月10日に改正を行なった。

しかし、その後の法改正や情報処理技術や電子技術などの更なる発展によって、従来取り上げられた仕様書様式の一部が実態にそぐわないため、JIS等を参照し、実情に合わせ、今回の見直しを行った。

2. **改正の骨子** 今回の主な改正内容は以下の通りである。

－平成4年の軽量法改正に伴う各単位の見直し

例 インチ → センチメートル

－消費電力表記方法が従来電力のみであったが、電力と電流の両方の表記を可とした。

－用語の見直し及び追加

例 インク補充方式タンク → インクローラー

電子式金銭登録機の仕様書様式

編集兼

岩 井 篤

発行人

発行所 社団法人 日本事務機械工業会
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1丁目21番19号 秀和第二虎ノ門ビル
電話 東京 (03) 3503-9821 (代表)